

各種団体へのインタビュー実施報告(途中経過)について

【資料 3】

NO	ヒアリング日時	曜日	団体名	市民の特徴や傾向	市の資源(強み、良いところ)
1	H28.10.27	木	和歌山電鐵株式会社	人が優しい。 こちらにきた際に感じたが、和歌山市等と比較して、新しいことを受け入れがたい保守的な人が当初は多く感じた。(積極的な人も多くはいた。)	自然や果物(フルーツ)や野菜が豊富にあるところ。商工会がきっちりしていて、観光地もある。自然が多いが山奥ではなく、平野が多い。 ※雑談の中で、紀の川市の桃はブランド化しているが、他のフルーツは出荷量の割りに、知名度が低い。ブランド化していったほうが良いのでは。また、紀の川●●といった、紀の川市の名前をつけている商品が無い。自分が住んでいる岡山も同様である。長崎とかでは、長崎チャンポン等があり、地名がブランドになっている。今後は、このように地域の名前で売れるようなイメージ作りが必要になる気がする。
2	H28.10.27	木	貴志川線の未来をつくる会	旧貴志川町は、住みやすく便利という印象があり人口が増加したが、利用者の減少で貴志川線の存続問題が起こった。廃線したら旧野上町のように町自体が衰退してしまう。何とか貴志川線と町を守りたいという想いで主に長山地区(旧長山地区と長山団地地区とも)の住民で活動している。活動している中では、総体的には賛成してくれているが当事者意識が薄く、危機感を持っていない方が多いように思う。	環境や気候、そして立地条件がよい。ため池はあるが、津波の心配がないことは大きなメリット。観光資源はあまりない。三社参りなど企画したが効果薄かった。貴志川線の駅や駅付近で観光客にフルーツを売り出し、世界に発送できるようにしたい。休日など貴志駅で整理や案内等しているが、周りの観光やお勧めスポットを聞かれるが近隣にあまりないため困る。もっと周辺にカフェやスポーツが欲しい。
3	H28.10.27	木	紀ノ川農業協同組合		豊富な農作物(果物だけでなく野菜も力を入れるべき)
4	H28.11.7	月	公立那賀病院経営事務組合	良い患者さんが多い 健康づくりの意識は行政主導の部分(受診率、がん検診率)	華岡青洲(医大のマーク=まんだらげ)、果物、那賀病院は医大や日赤と同等の医療が受けられる(意外と知らない)
5	H28.11.8	火	社会福祉協議会	ボランティア等に積極的に活動してくれ、協力的	・ボランティア団体の人数も多く、活動内容も活発。 ・各種団体が非常に協力的
6	H28.11.8	火	那賀青年会議所	・観光資源、ビジネスチャンス ・地域活動の力が大きくエネルギー ・バランスの取れた活力 ・会員は本業以外の地域活動にも熱心(活発)	・市民のきずなが強い ・5町が合併しているので、多種多様な個性が魅力
7	H28.11.8	火	紀の川市商工会	・協力的 ・女性に活力がある	・農産物(フルーツ) ・豊かな自然 ・京奈和関空道

各種団体へのインタビュー実施報告(途中経過)について

【資料 3】

NO	ヒアリング日時	曜日	団体名	市民の特徴や傾向	市の資源(強み、良いところ)
8	H28.11.8	火	母子保健推進委員	・和歌山市、岩出市にくらべ、ひと、地域のつながりが大きい	・子育てしやすい、桃山は小・中と大体メンバーが同じで親のつながりも深いため。
9	H28.11.9	水	那賀消防組合	田舎気質があり、我慢できている。都市化していないため、権利主張が少ない	・自然豊かなところ ・住み良い ・災害が少ない ・大阪へのアクセスも良くなっている
10	H28.11.9	水	那賀衛生環境整備組合	市民の考え方が保守的な部分がある。新しい住民を受け入れにくい風土。	・住宅開発の余地は多く、農業振興を緩める方向も必要では ・大阪都市圏近郊という地の利
11	H28.11.10	木	紀の川市環境保全型農業グループ	・温厚、おだやか ・頑張っている人が多い ・合併により色々な個性ある人材が見えてきた	・多種多様な農産物が栽培可能 ・おだやかな気候で農産物が何でもできる。
12	H28.11.10	木	粉河街づくり塾	・旧5町の地域愛がある。 (まだエゴがある＝手に届くところに何でもあるのが当たり前になっている)	・豊かな農作物 ・公共施設も整っている ・災害が少ない ・価値ある文化財をアピール ・歴史的、文化的なものを伝承して、外部へPR
13	H28.11.11	金	社会福祉法人睦美会 名手保育園	・地域コミュニティ ・協力的(地域でイチゴ狩り、玉ねぎ引き、さつまいも、どろんこ遊び)	フルーツ
14	H28.11.13	日	紀の川市地球温暖化対策協議会	環境への関心は持たれている	・豊富な農作物 ・高い食料自給率(紀の川市＝64%、全国＝39%、県＝29%)

各種団体へのインタビュー実施報告(途中経過)について

【資料 3】

NO	ヒアリング日時	曜日	団体名	市民の特徴や傾向	市の資源(強み、良いところ)
15	H28.11.13	日	和歌山県建築士会那賀支部	・昔気質 ・田舎気質 ・地元意識	・豊かな自然 ・豊富な農作物(フルーツ) →PRが必要！
16	H28.11.14	月	くらしのネットワーク	・親切 ・向上心がある(会員)	・色々な活動が根ざしている ・豊富なフルーツ ・ぷるぷる娘 ・めっけもん広場
17	H28.11.14	月	市民まつり実行委員会	・地域感が残っている(実行委員会のメンバーは打田地域の方が多い)	・フルーツ＝紀の川市の特徴として徹底する必要がある ・フルーツを活用した産業発展につながれば
18	H28.11.15	火	紀の川市食育推進会議	・紀の川市が誕生して10年が経過し、市全体を思えば、地域性は残したほうが良いと思うが、エゴや保守的にならずにポジティブな考えとして“地域性を抜きに”してはと思う(例えば、地域のまつりや各種委員の選任にしても) ・まちづくりに関心を持った方は多い	・豊かな農産物(があるから食育がスタート)→大事にすべきで、地域の誇りとしてだけでなく地域の利益となれば(市民が良い消費者→地場産業(農業)の収益増＝みんなが潤う)
19	H28.11.15	火	和歌山県司法書士会 岩出支部		
20	H28.11.16	水	紀の川市ウォーキング協会	・真面目 ・一生懸命 ・保守的な面もある(土地の流用)	・豊かな自然 ・豊富な農作物 それらを活用して人に来てもらう必要がある！(団体も担うが、市も後押しをしてほしい)

各種団体へのインタビュー実施報告(途中経過)について

【資料 3】

NO	ヒアリング日時	曜日	団体名	市民の特徴や傾向	市の資源(強み、良いところ)
21	H28.11.16	水	鞆渚地域活性化実行委員会	・温厚 ・地域外の人にも輪を広げる取り組みが必要 ・皆で地域を良くするという考えを持ってほしい(足並みをそろえて活動すればもっと良くなる)	・豊富な農作物(逆に何か一つに絞れないのかも) ・空気、水がきれい ・大阪都市圏近郊
22	H28.11.16	水	日赤奉仕団	・地区の代表の方は責任感がある(表に出ることで活動の場が広がる)	・名所 ・フルーツ王国 ・華岡青洲(道の駅) ・粉河寺(西国三番札所)
23	H28.11.17	木	紀の川市青年農業経営者協議会	・保守的(新しいことへのチャレンジが少ない)	・豊富な農作物(果物だけでなく野菜も)＝選択肢が多い(どっち付かずともいえるが) ・雪や霜の少ない地の利(関東と違う利点)
24	H28.11.17	木	和歌山県宅地建物取引業協会	・保守的 ・高齢化比率が高くなり若い世代の意見に基づくまちづくりが必要	・自然 ・豊富な農作物(フルーツ) ・パラグライダー(ハングライダー) ・タマ駅長 ・田中小学校周辺は魅力的(業界の視点)
25	H28.11.22	火	社会福祉法人こうま会 安楽川保育園	仲が良い(桃山地区)	福祉サービスが手厚い (和歌山市と比較して保健師の活動が充実、障害児者への支援が充実している感がある)
26	H28.11.22	火	紀の里農業協同組合		

NO	ヒアリング 日時	曜日	団体名	市民の特徴や傾向	市の資源(強み、良いところ)
27	H28.11.24	木	社会福祉法人一 麦会(麦の郷) ひきこもり者社会 参加支援センター ハートフルハウス 創(創カフェ)	・ゆったり、ほのぼの ・保守的 ・新しい物好き	・自然豊か ・農作物豊富 ・大阪都市圏近郊 →プラスアルファが必要(例:体験できるイベント＝ ツアーが組めるような、地域をめぐるような仕掛け ができれば)